

特集

令和4年 静岡県的人口動態統計(概数)の概況

静岡県の合計特殊出生率1.33 全国は1.26

健康福祉部企画政策課

はじめに

このほど、厚生労働省が令和4年人口動態統計月報年計(概数)の概況を公表しました。これをもとに静岡県の概況をとりまとめました。

この調査は毎年1月1日から12月31日までの1年間における人口の動きに関する調査で、出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の全数を対象としており、人口動向と保健衛生の動向を把握する統計です。

概要

1 出生率は減少

出生数は20,575人で、前年より996人減少し、出生率(人口千対)は5.9で、前年の6.1を下回った。

また、合計特殊出生率は1.33で前年の1.36を下回った。

2 死亡率は増加

死亡数は47,334人で、前年より4,140人増加し、死亡率(人口千対)は13.6で、前年の12.3を上回った。

死因順位は、第1位が悪性新生物<腫瘍>(死亡数11,036人、死亡率(人口10万対)316.8)、第2位が老衰(7,454人、213.9)、第3位が心疾患(6,645人、190.7)となっている。

3 自然増加数は減少

出生と死亡の差である自然増加数は△26,759人で減少幅は前年より5,136人増加し、自然増加率(人口千対)は△7.7で、前年の△6.2を下回った。

4 乳児死亡数、新生児死亡数は減少

乳児死亡数は44人で、前年より9人減少し、乳児死亡率(出生千対)は2.1で、前年の2.5を下回った。

また、新生児死亡数は19人で、前年より8人減少し、新生児死亡率(出生千対)は0.9で、前年の1.3を下回った。

5 死産数は減少

死産数は381胎で、前年より27胎減少し、死産率(出産(出生+死産)千対)は18.2で、前年の18.6を下回った。

6 婚姻件数は減少

婚姻件数は13,114組で、前年より227組減少し、婚姻率(人口千対)は3.8で、前年と同値であった。

7 離婚件数は減少

離婚件数は4,957組で、前年より205組減少し、離婚率(人口千対)は1.42で、前年の1.47を下回った。

表1 人口動態総覧、対前年比較

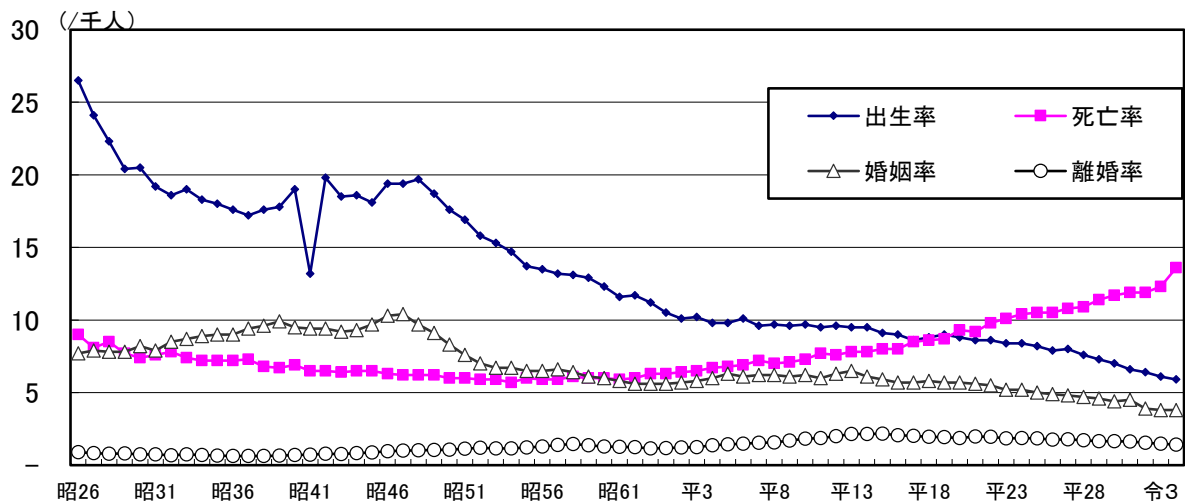
区 分	実 数		率		平均発生間隔
	令和4年(概数)	令和3年	令和4年(概数)	令和3年	令和4年(概数)
出生	20,575	21,571	5.9	6.1	25分33秒
死亡	47,334	43,194	13.6	12.3	11分6秒
乳児死亡	44	53	2.1	2.5	199時間5分27秒
新生児死亡	19	27	0.9	1.3	461時間3分9秒
自然増加	△ 26,759	△ 21,623	△ 7.7	△ 6.2	...
死産	381	408	18.2	18.6	22時間59分32秒
自然死産	183	222	8.7	10.1	47時間52分8秒
人工死産	198	186	9.4	8.5	44時間14分33秒
周産期死亡	66	86	3.2	4.0	132時間43分38秒
妊娠満22週以後の死産	51	68	2.5	3.1	171時間45分53秒
早期新生児死亡	15	18	0.7	0.8	584時間0分0秒
婚姻	13,114	13,341	3.8	3.8	40分5秒
離婚	4,957	5,162	1.42	1.47	1時間46分2秒
合計特殊出生率			1.33	1.36	

(注) 1 出生率・死亡率・自然増加率・婚姻率・離婚率は人口千対、乳児死亡率・新生児死亡率・早期新生児死亡率は出生千対、死産率は出産(出生+死産)千対、周産期死亡率・妊娠満22週以後の死産率は出産(出生+妊娠満22週以後の死産)千対である。
 2 諸率の算出に用いた人口は、総務省統計局の資料に基づき、厚生労働省大臣官房統計情報部人口動態・保健社会統計課の推計による令和4年10月1日現在の日本人人口(静岡県3,484,000人)である。

表2 人口動態(実数・率)の年次推移

	出生		死亡		乳児死亡		新生児死亡		死産		婚姻		離婚	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
昭和40年	55,328	19.0	19,966	6.9	866	15.7	482	8.7	4,431	74.1	27,788	9.5	2,064	0.71
50	58,276	17.6	19,788	6.0	542	9.3	349	6.0	2,709	44.4	27,541	8.3	3,536	1.07
60	43,932	12.3	21,415	6.0	236	5.4	143	3.3	1,819	39.8	21,501	6.0	4,572	1.28
平成7	35,345	9.6	26,666	7.2	164	4.6	75	2.1	1,086	29.8	22,991	6.2	5,723	1.55
12	35,794	9.6	28,323	7.6	96	2.7	52	1.5	1,088	29.5	23,550	6.3	7,380	1.99
17	31,908	8.6	31,747	8.5	99	3.1	56	1.8	816	24.9	21,056	5.7	7,474	2.01
22	31,896	8.6	36,420	9.8	68	2.1	34	1.1	716	22.0	20,323	5.5	7,241	1.96
27	28,352	7.8	39,518	10.9	53	1.9	25	0.9	539	18.7	17,666	4.9	6,504	1.79
令和元	23,457	6.6	42,190	11.9	55	2.3	33	1.4	490	20.5	15,848	4.5	5,834	1.64
2	22,497	6.4	42,191	11.9	46	2.0	22	1.0	393	17.2	13,846	3.9	5,474	1.55
3	21,571	6.1	43,194	12.3	53	2.5	27	1.3	408	18.6	13,341	3.8	5,162	1.47
4(概数)	20,575	5.9	47,334	13.6	44	2.1	19	0.9	381	18.2	13,114	3.8	4,957	1.42

図1 人口動態(率)の年次推移



1 出生

(1) 出生数・出生率

令和4年の出生数は20,575人で、前年の21,571人より996人減少し、人口動態統計が整備されて以降、最も少ない水準を更新している。

昭和46～49年の第2次ベビーブーム期には、毎年6万人を超える出生があったが、昭和50年以降はほぼ毎年減少を続け、昭和55年に5万人を、平成元年に4万人を、平成26年は3万人を下回った。

出生数を母の年齢（5歳階級）別にみると、30～34歳が最も多く、次いで25～29歳、35～39歳の順となっている。20歳以上の各階級では前年より減少したが、19歳以下の出生数は増加した。

出生率（人口千対）は5.9で、前年の6.1を下回った。

表3 出生数の年次推移、母の年齢(5歳階級)別

(単位：人、%)

	出生数				対前年増減		割合	
	令和4年	令和3年	令和2年	21年	4年-3年	3年-2年	令和4年	21年
総数	20,575	21,571	22,497	31,901	△ 996	△ 926	100.0	100.0
～19歳	132	130	196	452	2	△ 66	0.6	1.4
20～24	1,420	1,634	1,798	3,667	△ 214	△ 164	6.9	11.5
25～29	5,653	5,906	6,186	9,572	△ 253	△ 280	27.5	30.0
30～34	7,626	7,867	8,241	11,530	△ 241	△ 374	37.1	36.1
35～39	4,665	4,802	4,893	5,889	△ 137	△ 91	22.7	18.5
40歳以上	1,079	1,232	1,183	791	△ 153	49	5.2	2.5

(注) 総数には母の年齢不詳を含む。

(2) 合計特殊出生率

令和4年の合計特殊出生率は1.33で、前年の1.36から0.03下降した。

合計特殊出生率は、昭和55年に2.00、平成7年に1.50を下回り、低下傾向が続いていた。

平成15年以降は総じて上昇傾向で推移し、平成24年以降1.5台で概ね横ばいであったが、

令和2年から3年続けて1.3台となっている。

表4 合計特殊出生率の年次推移

	昭和35年	40年	45年	50年	55年	60年	平成2年	7年	12年	17年
静岡県	2.11	2.21	2.12	2.02	1.80	1.85	1.60	1.48	1.47	1.39
全国	2.00	2.14	2.13	1.91	1.75	1.76	1.54	1.42	1.36	1.26

	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年
	1.52	1.53	1.50	1.54	1.55	1.52	1.50	1.44	1.39	1.36	1.33
	1.41	1.43	1.42	1.45	1.44	1.43	1.42	1.36	1.33	1.30	1.26

2 死亡

(1) 死亡数・死亡率

令和4年の死亡数は47,334人で、前年の42,194人より4,140人増加した。

死亡数は、昭和30年代以降は2万人前後で推移していたが、昭和50年代の終わりごろから徐々に増加し、平成17年は3万人を、平成29年は4万人を超えた。

令和4年の死亡率（人口千対）は13.6で、前年の12.3を上回った。

表5 死亡数及び死亡率(人口千対)の年次推移

	静岡県		全国			静岡県		全国	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率		死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
昭和30年	19,741	7.4	693,523	7.8	17	31,747	8.5	1,083,796	8.6
40	19,966	6.9	700,438	7.1	18	32,001	8.6	1,084,450	8.6
45	20,302	6.5	712,962	6.9	19	32,507	8.7	1,108,280	8.8
50	19,788	6.0	702,275	6.3	20	34,511	9.3	1,142,407	9.1
55	20,550	6.0	722,801	6.2	21	34,209	9.2	1,141,865	9.1
60	21,415	6.0	752,283	6.3	22	36,420	9.8	1,197,012	9.5
平成元年	22,769	6.3	788,594	6.4	23	37,303	10.1	1,253,066	9.9
2	23,543	6.4	820,305	6.7	24	38,194	10.4	1,256,359	10.0
7	26,666	7.2	922,139	7.4	25	38,393	10.5	1,268,436	10.1
8	26,089	7.0	896,211	7.2	26	38,342	10.5	1,273,004	10.1
9	26,343	7.1	913,402	7.3	27	39,518	10.9	1,290,444	10.3
10	27,178	7.3	936,484	7.5	28	39,294	10.8	1,307,748	10.5
11	28,753	7.7	982,020	7.8	29	41,078	11.4	1,340,397	10.8
12	28,323	7.6	961,653	7.7	30	41,972	11.7	1,362,482	11.0
13	28,914	7.8	970,313	7.7	令和元年	42,190	11.9	1,381,093	11.2
14	28,894	7.8	982,379	7.8	2	42,191	11.9	1,372,755	11.1
15	29,813	8.0	1,014,951	8.0	3	43,194	12.3	1,439,856	11.7
16	29,809	8.0	1,028,602	8.2	4(概数)	47,334	13.6	1,568,961	12.9

表6 年齢(5歳階級)別死亡数 (単位：人)

	死亡数		
	令和4年(概数)	令和3年	対前年増減
総数	47,334	43,194	4,140
0～4歳	58	65	△7
5～9	8	6	2
10～14	15	12	3
15～19	33	32	1
20～24	55	60	△5
25～29	59	60	△1
30～34	81	79	2
35～39	127	131	△4
40～44	187	189	△2
45～49	367	358	9
50～54	597	597	0
55～59	791	759	32
60～64	1,179	1,115	64
65～69	2,033	2,008	25
70～74	4,200	3,946	254
75～79	5,077	4,833	244
80～84	7,576	6,897	679
85～89	9,685	8,761	924
90歳以上	15,206	13,286	1,920

(注) 総数には年齢不詳を含む。

(2) 死 因

令和4年の死亡数を死因別にみると、第1位は悪性新生物<腫瘍>で11,036人、死亡率(人口10万対)316.8、第2位は老衰で7,454人、死亡率213.9、第3位は心疾患で6,645人、死亡率190.7となった。

表7 死因別死亡数・死亡率・死因順位

死 因	静岡県						全 国			
	令和4年(概数)			令和3年			令和4年(概数)		令和3年	
	死亡数	死亡率 (人口10万対)	死亡数に 占める割合 (%)	死亡数	死亡率 (人口10万対)	死亡数に 占める割合 (%)	死亡数	死亡率 (人口10万対)	死亡数	死亡率 (人口10万対)
全 死 因	47,334	1,358.6	100.0	43,194	1,228.8	100.0	1,568,961	1,285.7	1,439,856	1,172.7
悪性新生物※	(1) 11,036	316.8	23.3	(1) 10,920	310.7	25.3	(1) 385,787	316.1	(1) 381,505	310.7
老 衰	(2) 7,454	213.9	15.7	(2) 6,462	183.8	15.0	(3) 179,524	147.1	(3) 152,027	123.8
心 疾 患	(3) 6,645	190.7	14.0	(3) 6,086	173.1	14.1	(2) 232,879	190.8	(2) 214,710	174.9
脳血管疾患	(4) 3,890	111.7	8.2	(4) 3,605	102.6	8.3	(4) 107,473	88.1	(4) 104,595	85.2
肺 炎	(5) 1,967	56.5	4.2	(5) 1,848	52.6	4.3	(5) 74,002	60.6	(5) 73,194	59.6
誤嚥性肺炎	(6) 1,688	48.5	3.6	(6) 1,444	41.1	3.3	(6) 56,068	45.9	(6) 49,488	40.3
不慮の事故	(7) 1,263	36.3	2.7	(7) 1,207	34.3	2.8	(7) 43,357	35.5	(7) 38,355	31.2
腎 不 全	(8) 984	28.2	2.1	(8) 866	24.6	2.0	(8) 30,740	25.2	(8) 28,688	23.4
間質性肺疾患	(9) 752	21.6	1.6	(10) 641	18.2	1.5	(11) 22,904	18.8	(11) 20,774	16.9
認知症※	(10) 751	21.6	1.6	(9) 698	19.9	1.6	(10) 24,360	20.0	(10) 22,343	18.2

(注) 死亡数欄の()内の数字は死因順位を示す。

※ 悪性新生物…悪性新生物<腫瘍>、認知症…血管性及び詳細不明の認知症

表8 主な死因の順位、男女別

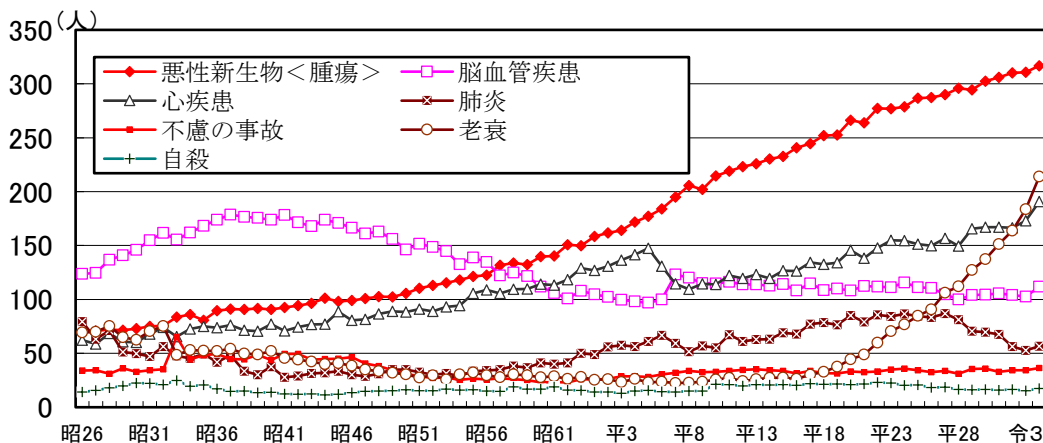
(単位:人)

	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
男	死 因	悪性新生物<腫瘍>	心疾患	老 衰	脳血管疾患
	死亡数	6,463	3,263	2,245	2,041
	死亡率	376.2	189.9	130.7	118.8
女	死 因	老 衰	悪性新生物<腫瘍>	心疾患	脳血管疾患
	死亡数	5,209	4,573	3,382	1,849
	死亡率	295.0	258.9	191.5	104.7

	第 6 位	第 7 位	第 8 位	第 9 位	第 10 位
男	死 因	誤嚥性肺炎	不慮の事故	腎不全	間質性肺疾患
	死亡数	1,033	732	566	515
	死亡率	60.1	42.6	32.9	30.0
女	死 因	誤嚥性肺炎	不慮の事故	血管性及び詳細不明の認知症	腎不全
	死亡数	655	531	467	418
	死亡率	37.1	30.1	26.4	23.7

(注) 死亡率は人口10万対 平成29年から「誤嚥性肺炎」の分類が追加された

図2 主な死因別の死亡率の年次推移(10万人当たり死亡数)



(注)「肺炎」は平成6年まで「肺炎及び気管支炎」である。

3 婚姻・離婚

(1) 婚姻

令和4年の婚姻件数は13,114組で、前年の13,341組より227組減少し、婚姻率（人口千対）は3.8で、前年と同値であった。

婚姻件数は昭和40年代後半には3万組を超え、婚姻率も10.0前後を記録した。

その後は、件数・率とも減少が続いたが、昭和63年以降は増加に転じ平成4年以降平成14年まで婚姻率は6.0以上であったが、減少の傾向が続いていた。

平均初婚年齢は、夫30.9歳、妻29.2歳で、男性は前年より上昇した。

(2) 離婚

令和4年の離婚件数は4,957組で、前年の5,162組より205組減少し、離婚率（人口千対）は1.42で、前年の1.47を下回った。

表9 婚姻及び離婚の年次推移

	婚姻				離婚			
	静岡県		全国		静岡県		全国	
	件数	率	件数	率	件数	率	件数	率
昭和45年	30,036	9.7	1,029,405	10.0	2,701	0.87	95,937	0.93
50	27,541	8.3	941,628	8.5	3,536	1.07	119,135	1.07
55	22,460	6.5	774,702	6.7	4,202	1.22	141,689	1.22
60	21,501	6.0	735,850	6.1	4,572	1.28	166,640	1.39
平成2年	20,700	5.7	722,138	5.9	4,432	1.21	157,608	1.28
7	22,991	6.2	791,888	6.4	5,723	1.55	199,016	1.60
12	23,550	6.3	798,138	6.4	7,380	1.99	264,246	2.10
17	21,056	5.7	714,265	5.7	7,474	2.01	261,917	2.08
22	20,323	5.5	700,214	5.5	7,241	1.96	251,378	1.99
26	18,066	4.9	643,749	5.0	6,439	1.76	222,107	1.77
27	17,666	4.9	635,156	5.1	6,504	1.79	226,215	1.81
28	17,079	4.7	620,531	5.0	6,237	1.72	216,798	1.73
29	16,573	4.6	606,866	4.9	5,983	1.66	212,262	1.70
30	15,768	4.4	586,438	4.7	5,923	1.65	208,333	1.68
令和元年	15,848	4.5	599,007	4.8	5,834	1.64	208,496	1.69
2	13,846	3.9	525,507	4.3	5,474	1.55	193,253	1.57
3	13,341	3.8	501,138	4.1	5,162	1.47	184,384	1.50
4(概数)	13,114	3.8	504,878	4.1	4,957	1.42	179,096	1.47

(注) 婚姻率及び離婚率は人口千対

表10 平均初婚年齢の年次推移

	静岡県			全国		
	夫	妻	年齢差	夫	妻	年齢差
昭和45年	26.8	23.9	2.9	26.9	24.2	2.7
50	26.9	24.4	2.5	27.0	24.7	2.3
55	27.8	25.0	2.8	27.8	25.2	2.6
60	28.2	25.3	2.9	28.2	25.5	2.7
平成2年	28.4	25.7	2.7	28.4	25.9	2.5
7	28.6	26.2	2.4	28.5	26.3	2.2
12	28.7	26.8	1.9	28.8	27.0	1.8
17	29.8	27.8	2.0	29.8	28.0	1.8
22	30.4	28.5	1.9	30.5	28.8	1.7
26	31.0	29.1	1.9	31.1	29.4	1.7
27	31.0	29.2	1.8	31.1	29.4	1.7
28	31.1	29.2	1.9	31.1	29.4	1.7
29	31.1	29.1	2.0	31.1	29.4	1.7
30	31.0	29.1	1.9	31.1	29.4	1.7
令和元年	31.1	29.3	1.8	31.2	29.6	1.6
2	30.8	29.1	1.7	30.7	29.4	1.3
3	30.8	29.2	1.6	31.0	29.5	1.5
4(概数)	30.9	29.2	1.7	31.1	29.7	1.4